

# 楽踊楽座 全国行脚 記録

行脚 No.82

日時	2014年3月28日
行脚先	秋月城
住所	福岡県朝倉市秋月野鳥(筑前国)
行事名	

## 特徴

建仁3年(1203年)、秋月種雄が秋月城を築城。  
秋月氏12代種実の時代、大友宗麟に何度か攻められるも、毛利元就の援軍もあり撃退、秋月氏は最盛期を迎えた。しかし1587年の九州征伐に乗り出した豊臣秀吉に敗れ、秋月氏は日向国高鍋に移封された。これにより、秋月城は廃城となる。  
寛永元年(1624年)、福岡藩主黒田長政の三男、黒田長興が福岡藩2代忠之より夜須・下座・嘉麻の範囲で5万石を分封され、長興は、九州征伐以降廃城となっていた秋月城を大幅に改修し、陣屋を置いた。以後、黒田氏12代が明治まで治めた。  
明治6年(1873年)の廃城令によって廃城となり一部を残して撤去された。  
1980年(昭和55年)、「秋月城跡」として県の史跡に指定されている。

## 黒田官兵衛との関わり

元和9年(1623年)福岡藩主黒田長政公の遺言により、三男長興に5万石が分与され秋月藩が成立した。この長興が築城し、居城したのが秋月城。陣屋形式の小さな城で、城内は秋月中学校のある表御殿(役所)と梅園と呼ばれる奥御殿(藩主の生活の場)とに別れていた。  
現在は裏門にあたる長屋門が唯一現在地に復元され残っている。  
今は苔むした石垣や黒門が残っている。黒門は県の重要文化財。

## 記録

